

別紙

I．事業評価総括表（令和３年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は間接 交付金事業者名	交付金事業に要し た経費	交付金充当額	備 考
	福祉対策措置	歴史と未来の交流館維持運営事 業	茨城県東海村	57,717,954	37,239,000	

Ⅱ．事業評価個表（令和３年度）

番号	措置名	交付金事業の名称			
	福祉対策措置	歴史と未来の交流館維持運営事業			
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		茨城県東海村			
交付金事業実施場所		歴史と未来の交流館			
交付金事業の概要	歴史と未来の交流館の維持運営に必要な経費への充当 ＜人件費＞ ●行政職16名、会計年度任用職員3名 ●充当期間：8月～3月（会計年度任用職員については8月～2月） ＜光熱水費＞ ●電気料：8月～2月 ●水道・下水道料：8月～1月				
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策とその目標	交付金事業に関する主要政策・施策： 東海村第6次総合計画（令和2～6年度） 取組の柱2 魅力あるまちづくり 2-2 東海村に愛着を抱き、村が大好きになるまちをつくる 2-2-1 歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりの推進と次世代への継承 目標：歴史や文化、自然を生かした魅力あるまちづくりを推進するため、文化財の計画的な調査研究を進め、先人が長年にわたり守り育ててきた歴史、文化や史跡等を保全・整備します。また、郷土の誇るべき文化財を次世代へ継承するため、ふるさと東海村の歴史や自然を学び、理解・共有するための情報発信や、体験型の取組を推進するほか、文化の伝承や村民の文化活動の支援に取り組み、郷土愛の醸成につなげます。				
事業開始年度	令和３年度		事業終了（予定）年度		令和３年度
事業期間の設定理由					
交付金事業の成果目標及び成果実績	成果目標	成果指標		単位	評価年度 令和３年度
	歴史と未来の交流館利用者の維持向上	歴史と未来の交流館来館者数	成果実績	人	23,751
			目標値	人	10,000
			達成度	%	237.5%
	評価年度の設定理由				
	単年度で終了する事業であるため。				
	交付金事業の定性的な成果及び評価等				
評価に係る第三者機関等の活用の有無					

交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標			単位	令和3年度		
	雇用量（正規職員雇用人数16人×雇用期間8月）	活動実績	人	112			
		活動見込	人	128			
		達成度	%	88			
	雇用量（会計年度任用職員雇用人数3人×雇用期間7月）	活動実績	人	21			
		活動見込	人	21			
		達成度	%	100			
	電気料の充当月数	活動実績	月	7			
		活動見込	月	7			
		達成度	%	100			
	水道料（上水道・下水道）の充当月数	活動実績	月	6			
		活動見込	月	6			
		達成度	%	100			
交付金事業の総事業費等		令和3年度			備考		
総事業費		57,717,954					
交付金充当額		37,239,000					
うち文部科学省分		0					
うち経済産業省分		37,239,000					
交付金事業の契約の概要							
契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
交付金事業の担当課室		教育委員会生涯学習課					
交付金事業の評価課室		総合戦略部政策推進課					